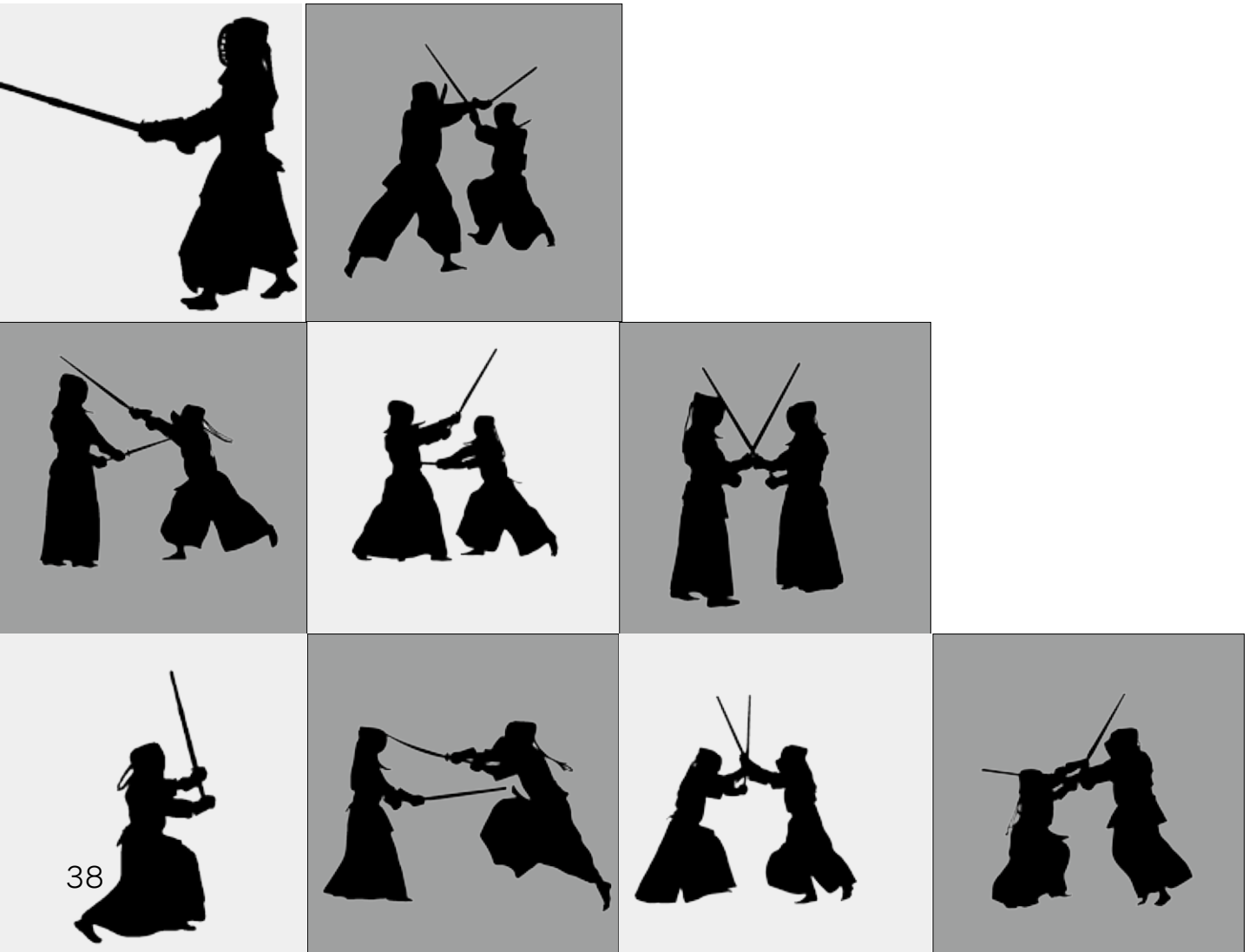
第３章
スポーツ推進の基本的な考え方



１　基本理念

今回の策定に併せて実施した市民アンケートでは、市民がスポーツを気軽にできる場所の確保やスポーツへのニーズの多様化も明らかになり、また、既存の施設の有効利用、スポーツ施設の老朽化といった課題も喫緊に対処すべきものとなっています。

同時に、ラグビーワールドカップ２０１９の開催に向けての取組とそのレガシーを継承・発展させスポーツ全般へと活用し、「スポーツ熱中都市宣言」の合言葉「実践」「応援」「協力」により、市民一人ひとりがスポーツに熱中することを通して「魅力あふれるまち熊谷」を実現することが必要です。

本計画では、こうした課題を、市民、スポーツ関連団体、事業者と市それぞれが役割を果たし、連携することで、目標の達成を目指すものとし、本市のスポーツ推進の基本理念を次のとおり設定します。

基本理念

スポーツ熱中、生き生き熊谷

・スポーツに熱中する市民とスポーツを支え、連携するまち
・スポーツを通じた新しい価値の創造と地域社会への貢献

２　基本目標

基本理念に基づいて、基本目標を次のように設定します。

基本目標１

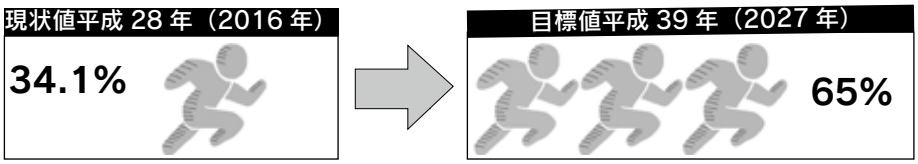
生涯にわたるスポーツ活動の推進

幼児から高齢者まで、だれもが自分にふさわしいスタイルでスポーツ活動に熱中できるよう生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進を図ります。

【重点】

スポーツを週１回以上行う成人の市民が６５％以上になることを目指します。

平成２８年（２０１６年）３４．１％→平成３９年（２０２７年）６５％



基本目標２

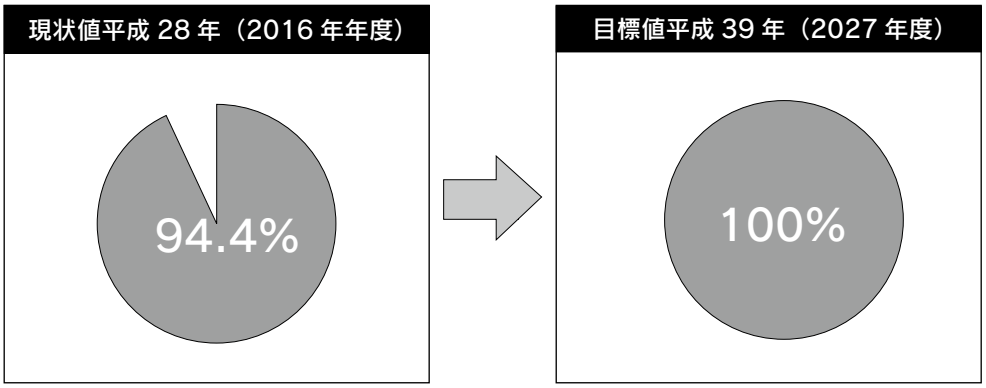
学校体育の充実

児童・生徒が生涯にわたって運動やスポーツに親しむことのできる資質を育てるために、学校体育の充実を図ります。

【重点】

新体力テストの全ての項目で、県平均を上回ることを目指します。

平成２８年（２０１６年度）９４．４％→平成３９年（２０２７年度）１００％）



基本目標３
気軽にスポーツに親しむことができる環境の整備

スポーツ施設の有効利用や整備、指導者の育成・活用の体制の充実、スポーツ情報の収集・発信の充実により、市民が気軽にスポーツに親しむことができる環境づくりを目指します。

【重点】

施設や指導者、イベント等、スポーツに関する情報を集約し、広く市民に発信します。

目標



基本目標４
スポーツとの連携・協働による活力あるまちづくりの推進

スポーツ大会やスポーツ活動を地域の資源とし、一体感の醸成、交流人口の拡大、まちの活性化・地域経済の発展に寄与できるよう、様々な部門と連携・協働します。

熊谷の伝統とラグビータウン熊谷をはじめとする本市の様々なスポーツ施策によって培われたスポーツ文化に、ラグビーワールドカップ２０１９のレガシーを融合し、熊谷ならではのスポーツ文化（ホームタウン意識）の創出を目指します。スポーツ大会の招致やスポーツツーリズムの推進を含むこの基本目標は、総合振興計画においても重要かつ優先度の高い施策としてリーディングプロジェクトにも位置付けられており、本市の将来像の実現に大きな役割を果たします。

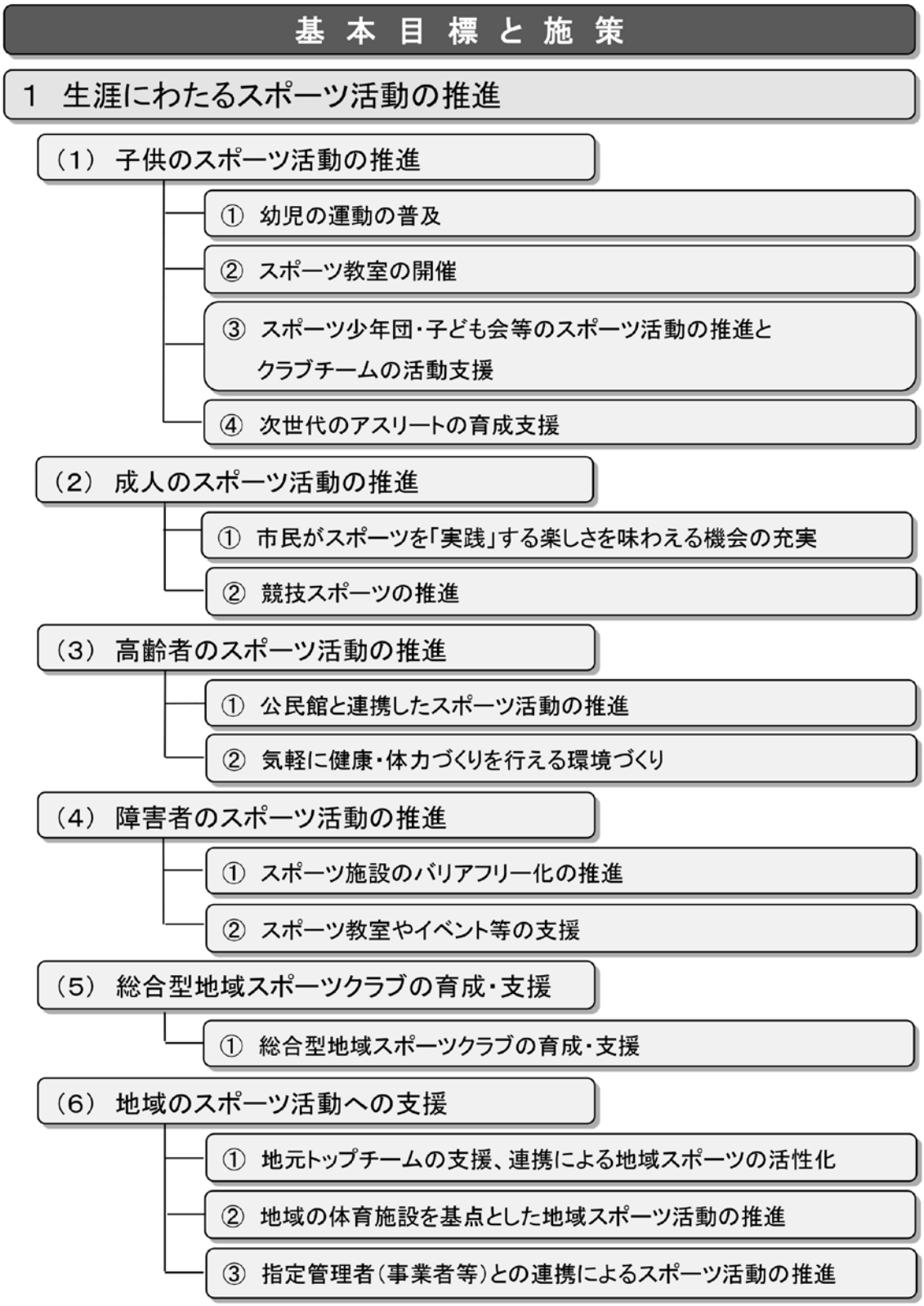
【重点】

市民やスポーツ関係団体、商業関係団体等と協働し、スポーツイベントを充実します。また、様々な場面で市民の参画を促し、「熊谷らしい」おもてなしを工夫し、交流人口の拡大を目指します。

目標



3　推進計画の骨子（基本目標と施策）



２　学校体育の充実

（１）　学校体育の充実

- ①　学校体育の充実
- ②　熊谷教育推進プロジェクト体力向上推進委員会の充実
- ③　中学校運動部活動等の充実

３　気軽にスポーツに親しむことができる環境の整備

（１）　スポーツ施設の整備と有効利用

- ①　スポーツ施設の有効利用の促進
- ②　ウォーキング・ジョギング・サイクリングコースの設定・整備
- ③　市立小中学校の体育施設（校庭・体育館）の開放

（２）　指導者の育成・活用

- ①　スポーツ指導者の発掘・育成
- ②　スポーツ指導者の活用

（３）　スポーツ情報の収集と発信

- ①　スポーツ情報の収集と発信
- ②　ホームチームや本市ゆかりの選手情報の発信

4　スポーツとの連携・協働による活力あるまちづくりの推進

（1） スポーツイベントによるまちの活性化

- ① プロスポーツやスポーツ関連団体等との連携による大会招致
- ② ラグビーワールドカップ2019開催によるスポーツ推進
- ③ スポーツ関連団体との連携によるスポーツボランティアの育成・活用

（2） スポーツ文化の創出

- ① スポーツを通じた交流の促進
- ② 熊谷らしいスポーツ文化と
  ラグビーワールドカップ 2019 レガシーの融合

（3） スポーツと地域社会・経済活動の連携

- ① 地元企業、経済界とスポーツの連携による経済効果の創出
- ② スポーツツーリズムの推進
- ③ スポーツ関連事業者との連携による体験型スポーツの研究